

# ことなかれ主義が利他的行動に与える影響

## 要旨

ことなかれ主義の傾向が強いほど利他的行動をとらないという仮説を立て、学生へのアンケート調査を行うことで研究を進めた。そして、ことなかれ主義の傾向が強いほど利他的行動をとらないという仮説通りの結果を得た。また、東日本大震災前後の利他的行動の変化にも着目し、プロビット分析を行った。

**キーワード：**ことなかれ主義，利他的行動，東日本大震災

**JEL Classification Number：** D03, D64

## 1. 序文

ことなかれ主義は欧米などの国と比べて、多くの日本人が特有に持つ世界観である。そのため、ことなかれ主義の世界観は、日本人の経済活動に何かしらの影響を与えていると思われる。そこで、私たちはことなかれ主義と関係がありそうな経済活動として、利他的行動に着目し、研究を行った。利他的行動とは、ボランティアや募金などの行動を指し、伝統的経済学で想定されている、利潤最大化を目的とする合理的な経済人では取らないような行動のことである。東日本大震災で被災した人たちの、自分のことよりも他人を思いやり協力する姿勢や、ODA 拠出なども利他的行動になる。

研究は学生を対象としたアンケート調査をもとに行った。アンケートの設問も日常生活でみられる様なシーンを題材にしたものにし、ことなかれ主義と利他的行動の度合いを測ることにした。また、アンケートの問題を作成するにあたって、私たちはことなかれ主義と利他的行動のそれぞれの言葉の定義づけをした。まず、ことなかれ主

義の定義を「解決すべき問題が発生しているのにもかかわらず、それを避けたり、あるいは見て見ぬふりをしたりして、係わり合いになるのを避け、決断することなく問題を放置する消極的な考え方」とし、大きく分けて「現状維持」と「責任回避」の二つの要素があると考えた。そして利他的行動の定義を「自らの不利益をかえりみず他の個体に利益をもたらす行動」とした。その上で、説明変数を「ことなかれ主義の度合」、被説明変数を「利他的行動をする度合」と置いた。以上の定義から関わり合いになるのを避けて消極的にしか行動をとらないようなら利他的行動は行わないだろうと私達は考え、「ことなかれ主義の度合が強いほど利他的行動をとる人は少ない」という仮説を立てた。

## 2. アンケート調査の概要

紙媒体でアンケート<sup>1</sup>を行うことによってデータを集めた。説明変数の設問は 5 問作成し、7 段階で回答してもらった。被説

---

<sup>1</sup> 付録 A を参照

明変数は6問の設問を2~4段階で回答してもらったようにした。回答の際、数字で答えてもらうと心理的に奇数に回答が集まってしまうなどといった傾向を回避するために、あらかじめ目盛を振った線分に丸を付ける形で答えてもらうように工夫した。回答者は学生などを中心に125人から回答を得た。

そして説明変数と被説明変数の設問全てに対してRを使用し、プロビット重回帰分析とプロビット単回帰分析を行い、係数の傾きと有意水準を見た。分析の際の回答の数値化については、次のように設定した。説明変数については、ことなかれ主義の度合いが強いほど値は大きくなるとした。すなわち、各設問において、「完全に当てはまる」は「1」となり、1大きくなるにつれて値は1ずつ増えるので、「完全に当てはまらない」は「7」となる。一方、被説明変数については、ダミー変数を設定した。ダミー変数への変換は、利他的行動をしない場合が「1」、利他的行動をする場合が「0」となるように設定した。すなわち、設問①~④は「0回」を「1」とし、それ以外の選択肢を「0」とした。設問⑤と⑥については、「よくする」を「0」とし、それ以外の選択肢は「1」とした。

以上の分析を行った後で、説明変数同士の間で影響を及ぼしあっている因子がないかどうかを確認するために単回帰分析も行った。

### 3. 研究結果

プロビット重回帰分析を行い、有意水準10%以下を満たしたアンケート項目のみを抜き出し、その結果を以下の表1にまとめた。以下はアンケートの設問である。

(1) 東日本大震災前の1年間に月平均で寄付・募金をした回数

(2) 東日本大震災前に月平均でボランティア活動に参加した回数

(3) 東日本大震災後に月平均でボランティア活動に参加した回数

(4) 電車やバスの中で高齢者や身障者に席を譲るか

(5) 高齢者や身障者が困っている際に声をかけるか

A あなたは満員電車のなか座っている。目の前で二人の小学生が喧嘩をはじめ、今にも殴り合いになりそうだ。あなたは二人をなだめる

B 勤めている食品会社が賞味期限切れの商品を使い回しているという噂を聞いた。自分の出世の進退に影響が及ぶかもしれないが、あなたはそのことを上司に問いただしてみる

C 係わり合いになるのを避け、決断をすることなく問題を放置する消極的な考え方をする

D 急いでいる時に人がエスカレーターをふさいでいたら、どいてもらう

\*有意水準は\*が10%、\*\*が5%\*\*\*が1%である

表1 プロビット重回帰分析の結果

	A	B	C	D
(1)	0.000184 *** 正****		0.064319 . 正*	
(2)				-0.04207* 負**
(3)		-0.09653 . 負*		
(4)	0.0533 . 正*			
(5)	0.0298 * 正**			

#### 4. まとめ

本研究では、ことなかれ主義の傾向が強いほど利他的行動をとらないという仮説通りの結果を得たことになる。ことなかれ主義とされる行動の動機には、責任回避と現状維持がある。それは一度の失敗に対して非常に厳しい罰が与えられる日本社会特有の文化が関係しているともいえる。

「東日本大震災前の1年間に月平均で寄付・募金をした回数」と「東日本大震災後の1年間に月平均で寄付・募金をした回数」という設問では、多くの方が震災後の方が寄付・募金の回数が増えていたことが分かった。このことは、ことなかれ主義の度合いが強い人々でも利他的行動をしたという

ことを意味している。東日本大震災直後には、日本全体で被災地を応援するための様々な取り組みが活発に起こった。東日本大震災後に募金が増えたのは、周りの状況に自分を合わせたからだともいえる。このことから、ことなかれ主義である日本においては、ある目標に対して大きな一つの流れを作れば、本人は現状を維持しようと周りの状況に自分を合わせ、その結果一致団結し、その目標に向かっていくのではないだろうか。

また、調査から震災の前後で募金の割合は増加したもののボランティアの割合は変化のなかったことも興味深い。

## 行動経済学アンケート

年齢 \_\_\_\_\_ 性別 \_\_\_\_\_

☆以下の項目を読んで右の適当な目盛りに○をつけて下さい。

- ① 勤めている食品会社が賞味期限切れの商品を使い回しているという噂を聞いた。自分の出世の進退に影響が及ぶかもしれないが、あなたはそのことを上司に聞いたかしてみる。
- ② あなたの周りで、上司がインサイダー取引をしているという噂を聞いた。上司との信頼関係にヒビが入るかもしれないが、聞いたかしてみる。
- ③ あなたは満員電車のなか座っている。目の前で二人の小学生が喧嘩をはじめ、今にも殴り合いになりそうだ。あなたは二人をなだめる。
- ④ 急いでいる時に人がエスカレーターをふさいでいたら、どいてもらう。
- ⑤ 係わり合いになるのを避け、決断をすることなく問題を放置する消極的な考え方をする。

完全にはまらぬ  
かなりはまらぬ  
ややはまらぬ  
どちらでもない  
やや出まらぬ  
かなり出まらぬ  
完全にはまらぬ

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

☆当てはまる選択肢を選んで、○で囲んでください。

- |  |  |
|--|--|
| <p>① 東日本大震災前の1年間に<br/>寄付・募金をした回数<br/>0回    1～2回    3～4回    5回以上</p>  | <p>④ 東日本大震災後に<br/>ボランティア活動に参加した回数<br/>0回    1～2回    3～4回    5回以上</p> |
| <p>② 東日本大震災後の1年間に<br/>寄付・募金をした回数<br/>0回    1～2回    3～4回    5回以上</p>  | <p>⑤ 電車やバスの中で高齢者や身障者に席を譲るか。<br/>よくする    たまにする    ほとんどしない</p>         |
| <p>③ 東日本大震災前に<br/>ボランティア活動に参加した回数<br/>0回    1～2回    3～4回    5回以上</p> | <p>⑥ 高齢者や身障者が困っている際に声をかけるか。<br/>よくする    たまにする    ほとんどしない</p>         |

ご協力ありがとうございました

## 5. 引用文献

Dan Ariely, 2008. 予想通りに不合理. 早川書房

河合隼雄, 2003. 神話と日本人の心. 岩波書店

Paul G. Hiebert, 2008. Transforming Worldviews: An Anthropological Understanding of How People Change

岩田 暁一, 1983. 経済分析のための統計的手法. 東洋経済新報社